



小網代通信

発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代
1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子
連絡先：office@koaziroyc.jp

Koaziroyc Yacht Club

2025年 3月号 VOL-321

2025. 3.10 発行

今月の内容

ページ

連絡事項	(編集委員)	1
KYC 会長就任のご挨拶	(IXORA 高橋 尚之)	2
KYC 副会長就任のご挨拶	(GULL 松本 浩平)	2

今後のイベント予定

- 3月 KFR : 3月16日(日) Hコース (10:25 スタート予告信号 15:00 タイムリミット)
- 3月総務委員会 : 3月17日(月) 19:00~ ハイブリッド(品川でリアル会議と Zoom 会議)で実施

連絡事項

- 「2024年度 KYC 定時総会および基金総会」無事に終了しました
2月25日(火) 19:00から(三田) 駐健保会館 4階 大会議室で、オーナー・代表者の出席23艇、事前賛否回答の19艇、計42艇で議案の採決が行われ、議案は全て可決承認されました。うち学生の年会費の値上げについては、予備費で補填を行うなどの施策を検討していくこととなりました。



当総会では2年間の任期を務め退任される五十嵐 光前会長に代わり2025年度新会長として高橋尚之氏 (IXORA) が選任され、副会長には現事務局長補佐の松本浩平氏 (GULL) が承認されました。また、艇代表者 (オーナー会員) 交代については、予め規定の推薦を得た「Miss Emica」戸谷壽男氏、「IXORA」高橋尚之氏 両氏が新オーナーとして了承されました。この後、基金総会を行い2議案が可決承認されました。

その他、ハーバー管理・整備委員会を牽引した三浦征幸委員長も退任され、後任の委員長として都築保志氏 (SAGAMI) の就任が報告されました。

総会前18:30には小網代フリート総会があり、こちらも無事終了しました。

- 年会費 (1月1日から12月31日) について
昨年12月の各艇確認表に基づき、メンバー登録数で各艇に請求書 (会費変更あり) が発行されています。それ以降での入会については、入会された時点での別途振入となりますのでお間違えないようお願いいたします。
- 三寒四温が続きます、雪化粧の富士がダイヤモンド富士へと変化する季節

三浦の河津桜が満開となり道路の渋滞が続きました。ところが翌日からは警報級の積雪予報、雨が急に雪に変わるという天気となりました。とは言え日照時間も少しずつ増えて、そろそろ小網代から富士山の頂上に夕陽が沈むのを見ることができるとなりました。今年は下記の日程の2回です。チャンスをお見逃しなく、そして素敵な写真が撮れましたら是非ご投稿ください。



- 4月21日(月) …前日の4月20日(日) KFR
- 8月20日(水) …8月17日(日) KFR

会長就任のご挨拶 (2025年)

IXORA IV 高橋 尚之

この度 小網代ヨットクラブ会長を仰せつかりました IXORA (いくそら) IV の高橋尚之 (なおゆき) です。

クラブハウス委員兼任にて会務にあたります。

皆様ご助けていただきながら クラブの伝統を 継承 発展させるべく 務めます。

漁協との緊密な協力関係構築 便利で安全な泊地の維持 湾口架橋計画への適切な対応
KFR や諸行事・祭りなどによる会員間・地域・他湾とのさらなる懇親 19 歳になるクラブハウスの
ブラッシュアップ などを通じ楽しいクラブライフを目指します。

ヨットライフについては セーリングも勝ち負けも何もかも これはもう皆さんにお任せいたします 管
轄外デス 丸投げデス

すみません。!

各委員 先任の各会長・委員のご支援 そして 自主共同管理
がもとにある K Y C 会員の皆様の ジェントルな要望 深い理解
惜みない協力が わたくしの 大好き物 です。

どうかよろしく願いいたします



副会長就任のご挨拶

GULL 松本 浩平

この度、小網代ヨットクラブ副会長を拝命いたしました、GULL の松本浩平です。

総務委員会の経験は事務局補佐としての 5 年間ほどしかなく、またレースの
知見を持たない私が、この歴史あるヨットクラブの副会長を務められるのか、大
きな不安を抱いております。しかし、この機会を通じて多くを学び、諸先輩方が
築いてこられたクラブの歴史と DNA を後世に引き継ぐお手伝いをしていきたい
と考えております。

また、事務局補佐との兼務となりますので、クラブ運営の効率化の面でも高橋
会長を支えてまいります。ぜひとも皆様のお力添えを賜りますよう、お願い申し
上げます。



私が小網代にご縁をいただいたのは約 35 年前、デイクレージングを楽しんでおられた GULL IV にメンバーとして参加させて
いただいたことが始まりです。現在の GULL もその活動ポリシーを受け継ぎ、いつかロングクレージングを夢見ながら、のんびり
と楽しむスタイルを続けています。

「ヨットの楽しみ方は人それぞれ」という大先輩のお言葉に救われながらも、定年を機に改めて学び直していく所存です。

皆さま、これからもどうぞよろしくお願いいたします。